

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成29年1月18日

協議会名: 茂原市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
事業者: 小湊鐵道株式会社 運行系統: 南部(鶴枝)・南部(五郷)	南部(鶴枝): 茂原駅～三ヶ谷神社～茂原駅 南部(五郷): 茂原駅～石神集会所～茂原駅	老朽化しているバス車両の更新を行い、バリアフリー対応のノンステップバスを導入し、利用者の安全性の確保及び利便性の向上を図った。 運賃収入以外の収入確保のためバス車体に有料広告の掲載を行った。 市HPや広報等により運転経歴証明書による割引(市民バス・デマンド交通運賃半額)の周知を図った。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	B 目標値にはいたらなかったが、前年よりも北部(豊岡)コースは2,206人(28.3%増加)、東部コースが5,999人(17.1%増加)、南部(鶴枝)・南部(五郷)コースは6,736人(14.5%増加)と全てのコースで利用者数が増加した。 全体では、2,214人の増加、前年比で17.4%の増加となり、地域住民の移動手段として大きな役割を果たしている。	老朽化しているバス車両1台の更新を行う。その際バリアフリー対応のノンステップバスを導入し、利用者の安全性の確保及び利便性の向上を図る。 運賃収入以外の収入確保のため、既存及び更新する車両のバス車体等に、有料広告の掲載を募集し掲載を行う。 現在の運行計画を評価・検証・改善(見直し)するにあたり、利用状況やニーズ等を把握・分析するため、アンケート調査等を実施する。
事業者: 都自動車株式会社 運行系統: 北西エリア	茂原市北西エリア	地域公共交通会議(H28.6)にて、デマンド運行エリア拡大及び乗降場追加が承認され、公共交通空白地域の解消及びデマンド交通の利便性の向上に努めた。(H29年度反映予定) 市HPや広報等により運転経歴証明書による割引(市民バス・デマンド交通運賃半額)の周知を図った。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	B 利用登録者数は目標である500人を達成することができた。 利用者数は目標値と比べると下回っている。しかしながら、運行開始当初から利用者数は徐々に増加傾向にあり、今年度は890人の利用があった。前年と比較すると115人の増加、前年比は14.8%の増加となっている。 また、60歳以上の利用者が97%以上を占めていることから、交通弱者の移動手段が確保され、外出機会の増加に大きく寄与している。	広報・自治会への回覧等を通じ、更なる周知を図ると共に、必要に応じて説明会を実施する。 運行エリアの拡大や乗降場所の増加等、デマンド交通の利便性の向上を図るため、運行内容の改善に柔軟に対応する。 現在の運行計画を評価・検証・改善(見直し)するにあたり、利用状況やニーズ等を把握・分析するため、アンケート調査等を実施する。